

フォトニックデバイスラボ環境方針

〔基本理念〕

独立行政法人 情報通信研究機構は、情報通信分野における国の唯一の研究機関として、情報通信技術の研究開発を基礎から応用まで一貫した統合的な視点で研究を推進しています。

これに基づき、フォトニックデバイスラボにおいては、急速に進むIT化社会への流れを支えるため、研究開発、外部との協力・支援を通じて最先端の光デバイス技術研究開発を行なっています。

これらの研究開発を行う際には、地球規模の保全が最重要課題の一つであることを認識し研究施設の維持管理において、環境保全に最大限配慮します。

〔基本方針〕

1. 独立行政法人 情報通信研究機構「フォトニックデバイスラボ」の研究施設維持管理において、以下の項目を重点項目として取り組むことにより汚染の予防を図ります。
 - (1) 施設利用者への環境に配慮した施設利用の啓発の推進
 - (2) 地球温暖化防止を図るための省エネルギー施策の推進
 - (3) 省資源化の推進
 - (4) グリーン調達の推進
2. 独立行政法人 情報通信研究機構「フォトニックデバイスラボ」に適用される環境関連法規制及び同意する協定等を遵守します。
3. 定期的な内部監査、マネジメントレビュー等により、環境マネジメントシステムの継続的改善に取り組めます。

平成21年 8月 28日
独立行政法人 情報通信研究機構
理事

吉崎 正弘